

記者発表資料
平成29年10月27日

担 当	大垣市福祉部障がい福祉課
	課長：河合 主幹：渡部
	TEL 0584-47-7298 (直通)

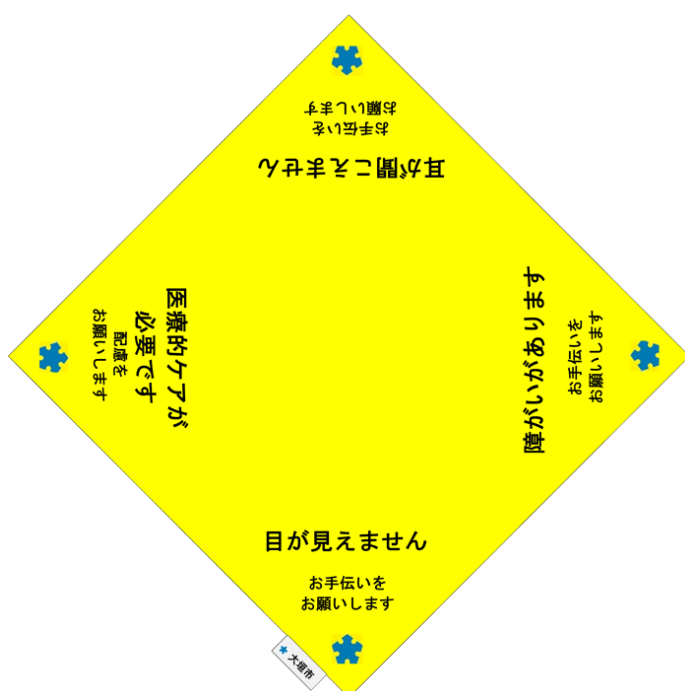
「災害時障がい者支援用バンダナ」を作成

1 趣 旨

市では、障がい者団体からの要望に沿い、災害時障がい者支援用バンダナを作成しました。このバンダナを災害時に支援や配慮が必要な障がい者自身が着用することで、障がいがあることを周囲の人が認識でき、必要な支援や配慮を受けやすくすることが目的です。
なお、県内市町村では初めての作成となります。

2 内 容

- ・黄色のバンダナの四隅に「目が見えません」「耳が聞こえません」「障がいがあります」「医療的ケアが必要です」の4種類の文字を記し、誰にでも分かりやすく、様々な障がいに対応できるようにしています。
- ・避難時や避難所において、バンダナを二つ折りにして、障がいに応じた文字が見えるように着用することで、周囲の人に障がいの種類と配慮が必要なことを知らせ、支援を受けやすくするものです。
- ・視覚障がい者が使用する際に「目が見えません」の文字が記された部分を認識しやすいよう、タグを付けています。
- ・その他の用途として、止血用の布や包帯の代用、煙から身を守るためのハンカチ等としての活用も考えられます。



3 仕様等

- (1) 作成枚数 2,000 枚
- (2) サイズ 80 センチ×80 センチ
- (3) 素材 コンパス生地 (綿 100%)

4 配布方法

11月1日(水)より、市役所障がい福祉課窓口にて、市内在住・在勤・通学等の希望者に配布します。

また、市内の障がい者団体を通じて、順次、希望者に配布する予定です。

